

平成 28 年度 文部科学省

「保育分野における中核的専門人材養成プログラム開発事業」

モデルカリキュラム検証研修

実施要綱

この研修は、文部科学省採択事業にて「保育分野における中核的専門人材養成」を目的とし実施されます。

平成 23 年度より、文部科学省では、中核的専門人材養成のための新たな学習システムの基盤を整備する目的で、「成長分野等における中核的専門人材養成の戦略的推進事業」の委託事業が始まりました。

その一環として、「保育分野の中核的人材養成」について、愛知県現任保育士研修運営協議会が平成 27 年度に採択され、中核的人材養成のための「研修ガイドライン」を作成しました。

研修ガイドラインにおいて規定した「保育分野の中核的人材」とは、職務上の職種「園長」「主任」ではなく、「保育専門職として、各階層（初任・5 年目・育休明け）においての中心的存在、また個別の保育課題（障害児保育・乳児保育）において中心的存在である保育士」を指します。

本事業に関しては、平成 28 年度も継続して文部科学省に採択されました。そして今回は、昨年度作成した「研修ガイドライン」を検証するための研修（検証研修）を実施することとなりました。

「保育分野の中核的人材」の意味や本研修の意義についてのご理解、ご了承の上、本「検証研修」へ是非ともご参加いただきたく、お願いいたします。

申込方法：個人にて「所定申込用紙」をご使用し、郵送、FAX、メールいずれかにてお申し込み下さい。「所定申込用紙」はホームページからもダウンロードしていただけます。

<http://www.nagoyacollege.ac.jp/gennin/>

※メールにてお申し込みの際は必ず件名を【モデルカリキュラム検証研修申込】としてください。

締め切り：10月8日（土）必着

申込先： 郵 送：〒470-1193 愛知県豊明市栄町武侍48番地
「愛知県現任保育士研修運営協議会」宛て

F A X：0562-97-3674

E-mail：gennin@nagoyacollege.ac.jp

問い合わせ先：TEL：0562-97-3674 不在の場合はメールにてご連絡ください。

一般社団法人 愛知県現任保育士研修運営協議会



**平成 28 年度 文部科学省委託事業 「保育分野における中核的専門人材養成プログラム開発」 事業
5 年目保育士モデルカリキュラム検証研修 実施要綱**

目 的：自らの仕事を振り返り、保育職の魅力を確認する機会とします。保育実践における、幼児理解・環境・援助について自ら計画・実践・省察評価する専門性を持つとともに、保護者対応や園内研修をはじめとする園の運営に積極的に関わる自覚と能力を養います。

受講対象者：保育士経験年数（概ね）4～6 年目

定 員：40 名（定員に限りがありますので、申し込み多数の場合調整をさせていただきます）

開催期間：10 月 30 日（日）・11 月 26 日（土） 2 日間

開講時間：1 日目：9：20～16：30
2 日目：9：20～12：30

研修会場：桜花学園大学・名古屋短期大学 5 号館 522 教室
豊明市栄町武路 48 番地 TEL 0562-97-1306
名鉄本線「中京競馬場」より徒歩 10 分

※10/30（日）学食はご利用いただけませんので、当日は昼食をご用意いただくか、近隣にてご用意ください。11/26（土）は未定。



内 容：

	1 時限目	2 時限目	3 時限目	4 時限目
	90 分間	90 分間	90 分間	90 分間
1 日目 10/30 (日)	幼児理解・環境構成・保育士の援助 「保育の実践（映像）から考えてみよう」 吉田龍宏（名古屋学芸大学）			保育者論 「保育の専門性と5 年目保育士の役割」
2 日目 11/26 (土)	保育士の自己評価 「自己肯定感を高めよう！」 青山佳代（愛知江南短期大学）	/		

持ち物：出席簿に押印頂きますので印鑑をご持参ください（シャチハタ可）